

空気圧シリンダと被駆動体の「しんずれ」や「平行度の狂い」を吸収します。

- シリンダ内径φ20～φ160に適合します。
- 「しんずれ」や「平行度の狂い」を吸収するため芯出し作業の省力化に役立ちます。
- Fジョイントを使用すると、シリンダのピストンロッドに無理な横荷重がかかりませんので、パッキン類の摩耗を抑え、シリンダの長寿命化に貢献します。



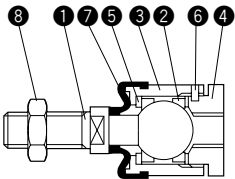
仕様

形式記号	シリンダ先端 ねじ径 mm	適合シリンダ 内径 mm	最大使用推力 KN	許容偏心量 mm	揺動角度 °	質量 kg
RFS-08T	M8×1.25	φ20	0.294	±0.5	±5°	0.06
RFS-10T	M10×1.25	φ25・φ32	0.785	±1	±5°	0.11
RFS-12T	M12×1.25	φ40	1.23	±1	±5°	0.19
RFS-16T	M16×1.5	φ50・φ63	3.04	±1.5	±5°	0.38
RFS-20T080	M20×1.5	φ80	4.90	±2	±5°	0.75
RFS-20T100	M20×1.5	φ100	7.65	±2	±5°	1.35
RFS-27T	M27×2	φ125	12.0	±2.5	±5°	2.56
RFS-36T	M36×2	φ140・φ160	17.3	±3	±5°	4.30

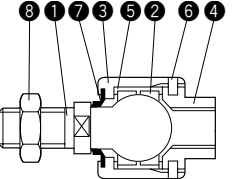
適合シリンダ

内径mm シリーズ	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100	φ125	φ140	φ160
10S-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
10S-5	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—
10S-6	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10Z-2・3	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—
10A-6	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—
10A-2	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10B-6	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—
10H-2	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

RFS-08T・10T



RFS-12T～36T



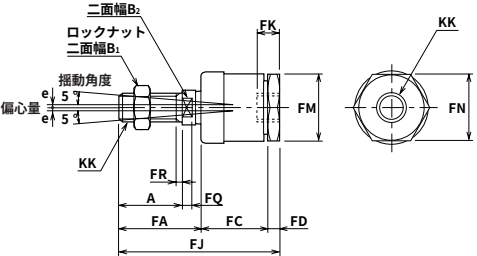
部品表

No.	名 称	No.	名 称
①	球ボルト	⑤	ワッシャ
②	外輪	⑥	ロックピン
③	本体	⑦	ブーツ
④	ソケット	⑧	ロックナット

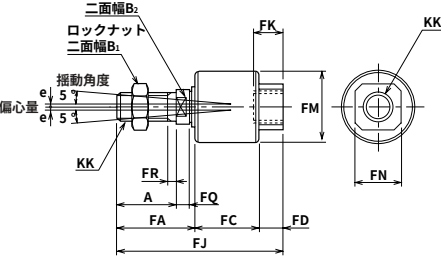
CAD/DATA
F-JOINT/TRFS 提供できます。



RFS-08T・10T



RFS-12T～36T



寸法表

記号	KK	A	B ₁	B ₂	e	FA	FC	FD	FJ	FK	FM	FN	FQ	FR
形式記号														
RFS-08T	M8×1.25	22.5	13	8	0.5	28	22.5	3.5	54	9	φ20	19	4.5	2.5
RFS-10T	M10×1.25	24.5	17	10	1	31	28	4	63	11	φ25	24	4.5	2.5
RFS-12T	M12×1.25	24	19	13	1	33	27.5	9	69.5	13.5	φ32	□19	7	3.5
RFS-16T	M16×1.5	32	22	17	1.5	43	33	13	89	16	φ40	□24	8	4
RFS-20T080	M20×1.5	40	27	22	2	53	42	15	110	22	φ50	□30	9	5
RFS-20T100	M20×1.5	40	27	24	2.5	56	49	18	123	24	φ64	□36	12	6
RFS-27T	M27×2	54	36	32	2.5	74	62	21	157	30	φ76	□46	14	7
RFS-36T	M36×2	72	50	36	3	96	80	23	199	36	φ88	□55	18	8

使用上の注意点

1. Fジョイントは空気圧シリンダ用の先端金具です。モータなどの回転継手に使用しないでください。
2. Fジョイントのソケットへのねじ込み量は、ねじ径と寸法以上にはしないでください（ねじ込み、突きあたり後1～2回転もとしてロックナットで固定してください）。なお、ねじ込みすぎは作動不良の原因となります。
3. Fジョイントを空気圧シリンダに取付ける時、仕様の適応シリンダ内径に合致していることをかならず確認してください。
4. 組立時に潤滑油を充てんし、すきまを調整していますので分解できません。
5. 使用の際は、かならず仕様の許容範囲内で使用してください。